

## ■公認バレーボール指導員

区分	カリキュラム内容		時間数		
			集合	その他	計
種目の特性 に応じた 基礎理論	①	日本のバレーボールの現状と今後のバレーボールの展開	0 h	2 h	2 h
	②	日本バレーボールの歴史	2 h	0 h	2 h
	③	初心者導入法	2 h	0 h	2 h
	④	バレーボールの技術論（攻撃・守備）	2 h	0 h	2 h
	⑤	6・9人制のルール	2 h	0 h	2 h
	⑥	ビーチバレーボールの指導法と大会運営	2 h	0 h	2 h
	計		10 h	2 h	12 h
実技	①	体力測定実習	0 h	2 h	2 h
	②	バレーボールに必要な体カトレーニング	2 h	0 h	2 h
	③	基本フォーメーション（6・9人制）	4 h	0 h	4 h
	④	基本技術実習（攻撃）	3 h	0 h	3 h
	⑤	基本技術実習（守備）	3 h	0 h	3 h
	⑥	練習における管理及び組織化	0 h	2 h	2 h
	⑦	救急法実習	2 h	0 h	2 h
	⑧	マッサージ実習	0 h	2 h	2 h
	計		14 h	6 h	20 h
指導実習	①	ウォーミングアップとクーリングダウン実習	1 h	0 h	1 h
	②	基本技術（攻撃・守備）の指導実習	3 h	0 h	3 h
	③	バレーボール及びソフトバレーの初心者指導実習	0 h	2 h	2 h
	④	練習計画の立案	2 h	0 h	2 h
	計		6 h	2 h	8 h
			30 h	10 h	40 h

### 《専門科目における講習・試験の免除》

1. 日本バレーボール協会が主催した（定める）指導者講習・研修を受講した者。

（1）全国小学生指導者研修会を終了した者は、次に挙げる指導員の専門科目の講習を免除する。  
（計10h）

●種目の特性に応じた基礎理論（4h）

- ③初心者指導法（2h）
- ④バレーボールの技術論（攻撃・守備）（2h）

●指導実習（6h）

- ①ウォーミングアップとクーリングダウン実習（1h）
- ②基本技術（攻撃・守備）の指導実習（3h）
- ④練習計画の立案（2h）

（2）公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員の資格を有する者は、次に挙げる専門科目の講習を免除する。（計2h）

●種目の特性に応じた基礎理論（2h）

- ⑤6・9人制のルール（2h）

2. その他

- （1）国際大会等で特に優秀な成績を収めた者で、コーチとしての資質、能力が優れていると認められた者
- （2）国外での資格取得者
- （3）日本バレーボール協会が認定した研修会を修了した者

上記の者については、日本体育協会と日本バレーボール協会指導普及委員会が内容・程度を審査の上、免除項目を決定する。